

換価の猶予申請書

申請書を提出する日を記入します。郵送で提出する場合は、郵便を投函する日を記入します。

日中連絡のつく電話番号を記入します。

令和 XX 年 3 月 10 日 住所（所在地） 埼玉県川口市青木X-X-X
 （代表者住所：川口市前川X-X-X）
 電話番号 048(271)XXXX 携帯 090(XXXX)XXXX
 （あて先）川口市長 氏名（名称） ○○建設株式会社
 代表取締役 川口 太郎

合計額は、「税額」の合計額から「財産収支状況書」の「2 現在納付可能資金額」欄の「現在可能資金額」を差し引いた金額となるよう記載します。

地方税法第15条の6第1項の規定により、換価の猶予を申請します。

換価の猶予を受けようとする期間及び金額	年度	年分	税目	通知書番号	期別	納期限	税額 (円)	延滞金額 (円)	猶予申請額 (円)
	書ききれない場合は、適宜別紙に記載して添付してください。								
	XX	XX	固定資産税	XXXXXXXX	3	X.12.28	100,000	要	30,000
	XX	XX	固定資産税	XXXXXXXX	4	X.3.1	100,000	要	100,000
	XX	XX	法人市民税	XXXXXXXX	確定申告	X.3.1	130,000	要	130,000
	開始日は申請書を提出する日、終了日は納付計画の最終回の納付日を記入します(期間は1年以内)。						330,000		260,000
期間	令和 X 年 3 月 10 日から 令和 X 年 8 月 31 日まで								

納付（納入）が困難である理由 A建設（株）からの下請けで住宅家屋の建築を請け負っているが、令和〇年1月から単価の引下げ等により毎月の売上が前年度に比べて65%まで落ち込んでおり、仕入先であるE（株）への支払いも遅れがちである。A建設（株）からの入金全てを市税の納付に充てた場合には、E（株）に対する支払ができず、今後、材料を仕入れることができなくなるなど事業の継続が困難となる。

担保提供 有・無 担保財産の詳細（種類、数量、価額及び所在）又は担保を提供できない特別の事情

差押解除申請 有・無

納付（納入）計画	予定年月日	予定額 (円)	備考	予定年月日	予定額 (円)	備考
	別添「財産収支状況書（収支の明細書）」のとおり					
以上のほか、延滞金は本税完納の際納付（納入）する。						
計画策定根拠						

記載方法の詳細は、「換価の猶予申請書」の書き方をご確認ください。

- 備考 1 この申請書は、地方税法第15条の6第1項の規定による換価の猶予の申請をする場合に使用してください。
- 2 申請に際しては、換価の猶予を必要とする理由を証する書類を添付してください。